

横浜市社会教育コーナー 平成28年度事業計画

事業目標

- 1 生涯学習・社会教育に関する情報の受発信並びに相談・コーディネートの実施を図る
- 2 学校教育・社会教育の人材育成の強化と支援の実施を図る
- 3 横浜の読書活動を推進する

	事業名	ねらい・目標	内容
場の提供	場の提供	施設の管理・運営	研修室・トレーニングルーム・アートルーム・スポーツ広場等の適正な管理
事業目標1 情報の受発信 相談・コーディネート	ホームページの管理・運営	横浜市を中心に機関・施設・団体の各種情報を集約し発信、横浜の学習活動をより活発にしていく	社会教育コーナーのホームページに自主事業をはじめ市内機関・施設・団体のイベントや講座情報を掲載し広く周知していく
	メルマガ発行		ホームページにアップした情報を中心に機関・施設・団体等の各種情報を身近に届ける。月2回発行 登録者500人
	サークル情報紙の発行		会員募集の団体に向けてDMを送付し、情報を取りまとめた情報紙とホームページに掲載。情報紙は市内各機関と区内の各施設に配布
	掲示板や館内掲示の充実		コーナー前の道路に設置されている掲示板を一部開放。又館内の壁、配架ラックを増設し市内機関・施設や団体のイベントや講座のポスターやチラシを配架する
	①相談・コーディネート	登録団体の情報紙づくりなどと合わせ、より充実した学習情報の提供と併せ、マネジメントや社会的課題などを学び、相談対応の糸口を一緒に考えていく	地域のサークル情報から運営に関する内容まで幅広く対応していくためにも情報を足で稼いでくる
	②生涯学習関係職員対応	学習活動のための環境整備や主体的な学習者育成など生涯学習に関わる職員としてのスキルアップを支援する	職員を4方面担当とし、それぞれが各区センターや関係機関に出向き現状を把握。具体的な課題等について一緒に考えコーディネートにつなげていく。
③学校・地域コーディネーター対応	学校を中心に活動しているコーディネーターの不安を除き、課題解決への道筋をつくる	インターネットや電話での対応を想定。ホームページからも入っていけるよう工夫し、先輩コーディネーターや各機関へつなげていく。	
事業目標2 人材育成の強化と 支援の充実	学校・地域コーディネーターのネットワーク	コーディネーター養成講座修了生がそれぞれの活動に関する課題の共有、情報交換の場を作る	講座修了生に声を掛け、毎月定例で開催。連携して講座の開催や学校見学なども企画・運営していく。
	学校地域コーディネーター・フォーラム	地域(企業やNPO・市民など)と学校がつながり小・中学校の子ども達の学習支援を進める	教育支援プログラムの見本市と交流会
	活動者向けフォローアップ講座	地域で活動する団体の活性化と連携を目指す	活動団体の担い手を対象に年3回開催予定。活動に役立つ内容をテーマに開催
	家庭教育学級ぱんぷきん	乳幼児を持つ親同士がともに子育てや社会的課題について学ぶと共に、つながって社会参加の一步とする	母親たちが企画運営していく連続講座(保育付き) 運営委員会との共催事業
事業目標3 横浜の読書活動の推進	子どもの読書活動推進 ①おはなし会ボランティア養成講座	学校や地域でおはなし会や読み聞かせの活動をしている人を対象に、基本的な考え方やスキルアップを図ると共に仲間づくりにつなげる	春に開催予定の連続講座。おはなし会の実際や意義、実践までを学び、参加者同士チームを作ってコーナーでの「おはなし会」に参加するなど、仲間づくりにつなげる。 読書活動推進プロジェクトとの共催事業
	②おはなし会ボランティア講演会		おはなし会や読み聞かせの活動に役立つ内容で外部から講師を招き秋に実施予定。 読書活動推進プロジェクトとの共催事業
	②読書活動ボランティア交流会		活動やグループ運営などの情報交換を行い課題解決のアイデアの共有を行う。 読書活動推進プロジェクトとの共催事業。
	③紙芝居講座		紙芝居の歴史を理解し、演じ方の講習とワークショップを行う

	おはなしの国	おはなしの国養成講座修了生や地域・学校で読み聞かせやおはなし会をしている人たちの実践の場	毎月第3土曜日に予定。幼児から大人を対象に「おはなし会」を実施。
	大型絵本研究会	現在保存している大型絵本の有効活用と利用啓発	朗読会やおはなし会実践者を対象に活用必要な環境整備と運用を進める
	調査① 横浜の昔ばなし	昔話の本・紙芝居の情報をコーナー事業に生かしたり集まった情報を広く周知していく	横浜の昔話を題材にした本・紙芝居・影絵等の調査
	調査② 大学図書館の地域連携事業調査	大学の地域連携の実際を大学図書館を通して調査し、連携事業の模索を図る	市内の複数大学を調査する。具体的な内容は未定
交流の機会をつくる	おまつりだ！！	近隣住民を対象にコーナーを知ってもらう啓発事業	4月29日実施。地域の団体・サークルと連携し全館を使った子どもから大人まで参加できる楽しいイベント
	いそっぴゴールデンウイーク	磯子区内の公共施設の連携事業。一緒に企画することで相互に顔の見える関係をつくる。	子ども達が参加できるイベントを各館が開催。またウオーラリーも実施。全館共通のチラシ・ポスターを作成。4月23日～5月6日の間実施。
	大掃除＆交流会	登録団体が清掃をきっかけに相互の活動を知り、顔の見える関係をつくる	毎年12月末実施。登録団体に呼び掛け一緒に大掃除と交流会を行う
	盆栽カフェ	ふらっと来て参加でき、出会った同士でコミュニティを創る	造園会社のCSR事業、併せてNPO2法人が協働で行う。毎月第1日曜日に開催。
	多文化交流カフェ		磯子区を中心に居住する外国人を対象に日本文化や暮らしの情報など伝え、近隣に住む市民との交流を行う。磯子区内の活動団体との連携事業
	親子の広場	乳幼児を持つ親が集い、遊びを通じて交流する	毎月最終月曜日時実施。手遊びや歌遊び、食育等の勉強会を楽しい雰囲気の中で行う。活動団体との連携事業
	横浜サンタプロジェクト	横浜市内の企業・NPO・学生と出会い、事業連携を進める。実行委員会に参加。	12月に予定。サンタになって児童養護施設訪問や街の清掃活動などを実施。企画、運営から参加する。
学習機会の提供	夏の水遊び	近隣に住む親子を対象に気軽にコーナーに来てもらいその後家庭教育学級運営委員や親子の広場の運営など社会参画への呼びかけにつなげる	磯子区子育て拠点「いそピヨ」と連携して実施
	ママフィットネス		ボディライン引き締めなどの体操を親子一緒に楽しむ
	活動者のためのボイストレーニング	おはなし会や朗読などの活動者を対象に声の出し方等の実際を学ぶ	連続講座を予定
	学習ルームパレット	学習障害を抱えたり、様々な理由で勉強が遅れている子どもの学習支援	社会的課題支援事業として位置付ける。毎週実施し学習の継続性を担保していく。また担い手育成の実施も行う。 学習ルームパレットとの共催事業
	英語でトークinISOGO	様々な国の出身者をゲストに迎え、母国の文化や習慣などを紹介してもらい、理解を深める	「おもいっきり楽しい国際交流」との共催。ゲストと参加者は英語でおしゃべりを楽しむ。
他機関・団体等との協働	横浜山手芸術祭への参画	開港当時の雰囲気が残る山手西洋館などと連携して事業を行うことで、相互理解と連携事業の推進を図る	山手芸術祭実行委員会・花と器のハーモニー実行委員会に参加、山手の各西洋館で行われるイベントの企画・運営に携わる
	磯子区内子育て支援ネットワークとの連携	区内の子育て支援の一環として様々な機関や施設が連携し事業を推進していく	定期的な連絡会に参加し情報交換などを行う
	読書活動推進プロジェクトとの協働	横浜市内の地域や学校、高齢者施設でのおはなし会や読み聞かせ活動の推進	市内各地で子どもの読書活動にかかわる人たちと協働して「おはなしの国」事業や高齢者施設での事業等を実施。定期的な会合での情報交換や活動者のためのフォローアップ事業も一緒に企画運営していく
	学習ルームパレットとの協働	学習障害を抱えたり、様々な理由で勉強が遅れている子どもの学習支援	社会的課題支援事業として位置付ける。毎週実施し学習の継続性を担保していく。また担い手育成の実施も行う
	磯子NPO連絡会への参画	磯子区内のNPOと連携して事業を企画運営することにより、磯子区の様々な活動を活発にする	磯子区内のNPOと連携して事業を実施
	サンタプロジェクトへの参画	企業・NPO・学生と出会い、事業連携を進めるきっかけとする。	12月に予定。サンタになって児童養護施設訪問や街の清掃活動などを実施。企画、運営から参加する。

	磯子図書館との連携	相互に連携し、情報交換を深めて市内の子どもの読書環境を整えていく。	ボランティアの養成・交流会、図書館主催の懇親会出席や本の団体貸出を受けている
	花の土曜日との連携	コーナーの花壇を中心に植栽作業等を通して環境整備などの活動を行う	毎月第1土曜日を予定。子ども対象のイベントなども実施していく
	市内・区内の関係機関との連携	同様の事業を展開している区版支援センターや市民利用施設等との連携を探る	社会教育コーナーの存在を知ってもらい、連携して事業を展開していくためにそれぞれの特性や強みを考える。現在は定期開催の「磯子区館長連絡会」に参加
広報・周知	各種事業の周知・PR	区内はもとより、市内の各種機関や施設に依頼して広く事業の広報を行う	各種事業開催時にコーナーのリーフレットを配布。磯子・神奈川区役所の広報紙への掲載。タウン誌掲載や磯子区内をはじめ横浜市内の各種機関・施設にチラシの配架を依頼する。
評価・検証	利用者会議	普段利用している団体の代表者による懇談会。頂いた意見を管理運営に反映させていく。	普段利用している団体の代表者による懇談会。頂いた意見を管理運営に反映させていく。
	利用者アンケート	登録団体に施設の利用に関して要望や意見をもらい、管理運営に反映していく	時期は未定。2か月間程度実施予定
	事業アンケート	事業開催時に毎回アンケートを実施。ニーズや参加者意識なども併せ、今後の事業の参考とする	事業開催時に毎回アンケートを実施。ニーズや参加者意識なども併せ、今後の事業の参考とする
研修	生涯学習・市民活動に関連する研修への参加	業務に必要な内容等の情報収集やスキルアップのため	行政・企業・大学・NPOなど各セクター開催の研修会へ随時参加する

平成28年度 横浜市社会教育コーナー管理業務収支予算書案

		内訳	28年度予算案	27年度予算案
項 目	指定管理料	人件費・管理費等概算,(利用料金減免補填含む)	12,585,488	11,452,000
	利用料金収入	施設利用料・付帯施設利用料(ピアノ・ロッカー・その他)	3,500,000	3,200,000
	事業収入	自主事業(事業計画(案))参照	197,500	1,152,000
	その他収入	自販機、コピー・印刷等	300,000	300,000
収入合計(A)			16,582,988	16,104,000
項 目	人件費	常勤職員給与、時給職員賃金、法定福利費(社会保険料等)通勤費	10,980,000	10,687,000
	管理費	清掃費、水道光熱費、電気設備保守点検、消防設備保守点検、設備点検費	2,326,000	2,100,000
	事業費	自主事業費より、講師謝金、会場費、その他経費	349,200	963,000
	事務費	消耗品費、通信連絡費、印刷製本費、備品購入費、保険料など	1,984,788	1,184,000
	指定額(小破修繕)		300,000	300,000
	公租公課		643,000	870,000
支出合計(B)			16,582,988	16,104,000
収支差額(A)-(B)			0	0

平成28年度 資金計画表

(千円)

区分		予算額	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
収入	指定管理料	12,585	1,049	1,049	1,049	1,049	1,048	1,049	1,048	1,049	1,049	1,049	1,048	1,049	12,585	
			3,147			3,146			3,146			3,146				
	利用料金収入	3,500	291	292	291	292	291	292	292	292	292	292	291	292		3,500
			874			875			876			875				
自主事業収入	197	16	16	17	17	16	17	17	17	16	16	16	16	197		
		49			50			50			48					
その他収入	300	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	300	
		75			75			75			75					
各月收入合計			1,381	1,382	1,382	1,383	1,380	1,383	1,382	1,383	1,382	1,382	1,380	1,382	16,582	
各期収入合計(A)			4,145			4,146			4,147			4,144			16,582	
支出	人件費	10,980	915	915	915	915	915	915	915	915	915	915	915	915	10,980	
			2,745			2,745			2,745			2,745				
	管理費	2,326	194	194	194	193	194	194	194	194	193	194	194	194	2,326	
			582			581			581			582				
	自主事業費	349	50	20	27	23	20	30	30	40	20	20	20	49	349	
			97			73			90			89				
事務費	1,984	165	166	165	166	165	165	165	165	166	165	165	165	1,984		
		496			496			496			496					
指定額(小破修繕)	300	10	35	20	30	30	30	30	25	20	20	20	30	300		
		65			90			75			70					
公租公課	643	53	54	53	54	53	54	53	54	53	54	54	54	643		
		160			161			160			162					
各月支出合計			1,387	1,384	1,374	1,381	1,377	1,388	1,387	1,394	1,366	1,369	1,368	1,407	16,582	
各期支出合計(B)			4,145			4,146			4,147			4,144			16,582	
収支差額(A-B)			0			0			0			0			0	